

ブロック大会実行委員会 事業計画

笑顔溢れる大会の開催に向け

ブロック大会実行委員会 委員長 天久 徳志

2013年度八重山JCより、我々宜野湾JCへとブロック大会のカギが伝達されて参りました。沖縄の地に、JCの灯が燈った頃より先輩諸兄から込められ、継承され続けてきた熱き想いをしっかりと引き継ぎ、2014年度沖縄ブロック協議会の発信する運動を、沖縄全土へと発信し伝播させ、各地会員会議所メンバーや、地域住民の方々に対し宜野湾JCの存在感を示すことで「たくましい沖縄」の創造に寄与する大会を開催いたします。

まずは、円滑な委員会運営を行うために、それぞれの委員会から副委員長が組織の中に入れてもらいますが、実行委員会の中の小委員会の長として役を割り振り、与えた役割を確実に実行させます。そして、勇壮なる大会を構築するために、全体会議を適時に行い意見を聞きだし、反映させることでしっかりとした大会理念を作成します。さらに、各地会員会議所メンバーに、大会の開催意義を理解させ最大動員での出席を実現させるために、会員会議所会議や各地会員会議所理事会、総会などでのPR活動を行います。また、沖縄ブロック協議会ブロック大会運営会議との連携を確かなものとするために、積極的にブロック大会運営会議に出席しながら実行委員会に対しても参加の要望をするなどして互いの意思の疎通を図ります。そして、各地会員会議所メンバーが集い交流する場を創出するために、集ったメンバーを圧倒し「ここに宜野湾あり」を示す、斬新なプログラムを考案し最良の設えで大懇親会を開催します。さらに、それぞれのLOMが勢いを誇示し笑顔あふれる場とするために、メンバー全員が参加できるエクスカージョンを企画実行いたします。

公益性を高めるため市民に開かれた大会の開催をしてきたブロック大会ですが、八重山大会では、会員交流の場を創出することで原点に立ち返る大会となりました。宜野湾大会では、公益性と私益性の両立を目指し実現させることで「たくましい沖縄」を創造します。

[事業計画]

1. 組織図の作成（実行委員会内）をします
2. 大会理念の作成をします
3. PR計画の作成を行い、PR活動を行います
4. ブロック協議会と連携し意思の疎通を図るためスムーズな資料提供を行います
5. 大懇親会の開催を行います
6. エクスカージョンの企画・開催を行います